

公開シンポジウム

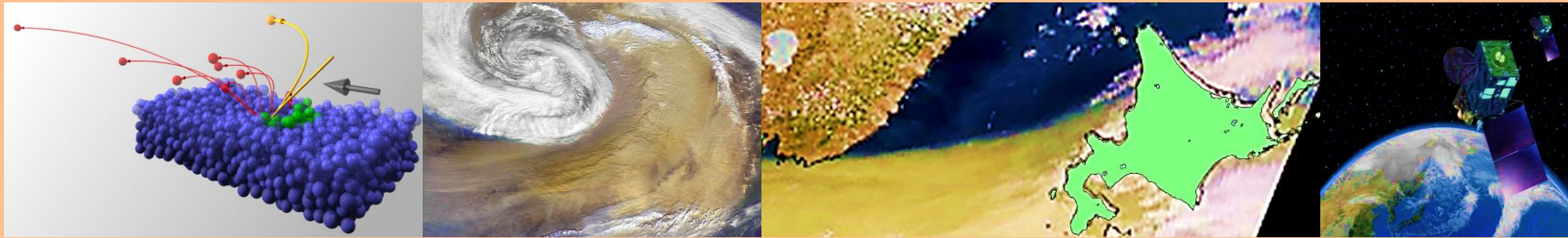
第3回エアロゾルシンポジウム —宇宙・空・地表面

時期： 2015年11月26日(木)13:00~17:00

場所： 酪農学園大学・学生ホール（中央館1F）

主催： 酪農学園大学・黄砂研究グループ

共催： 大気環境学会北海道東北支部・北海道立総合研究機構環境科学 研究センター・日本気象学会北海道支部
・酪農学園大学大学院



プログラム

司会進行 星野 仏方（酪農学園大学・環境共生学類）

開会ご挨拶 竹花 一成（酪農学園大学学長）

○ 第一部 招待講演

座長 野口 泉（北海道立総合研究機構環境科学研究センター）

13:10—14:00 「雲とエアロゾルの多層構造—その意味と役割—」

藤吉 康志（北海道大学低温科学研究所）

14:00—14:50 「ひまわり8号とその応用」

石崎 士郎（札幌管区気象台 気象防災部 地球環境・海洋課）



14:50—15:00 休憩

○ 第二部 講演

座長 能田 淳（酪農学園大学・獣医学類）

15:00—15:20 「摩周湖の霧は樹木衰退の原因か」

山口 高志、野口泉（北海道立総合研究機構環境科学研究センター）

15:20—15:40 「反応性窒素エアロゾルについて」

野口泉、山口高志、鈴木啓明（北海道立総合研究機構環境科学研究センター）

15:40—16:00 「異なる空間におけるバイオエアロゾルの挙動」

能田 淳（酪農学園大学・獣医学類）

16:00—16:20 「黄砂発生地域における地表面状態の経年変動の分析」

出村 雄太（酪農学園大学・大学院酪農学研究科）

16:20—16:40 「モンゴル国ゴビの植生変動における人為的要因の解析」

祖父江 侑紀（酪農学園大学・大学院酪農学研究科）

16:40—17:00 「黄砂はどこからどこまでか？」

星野 仏方（酪農学園大学・環境共生学類）



17:10 懇親会会場（札幌市内）へ移動

18:30 懇親会

お問い合わせは、011-388-4913(環境リモートセンシング研究室・星野)

